

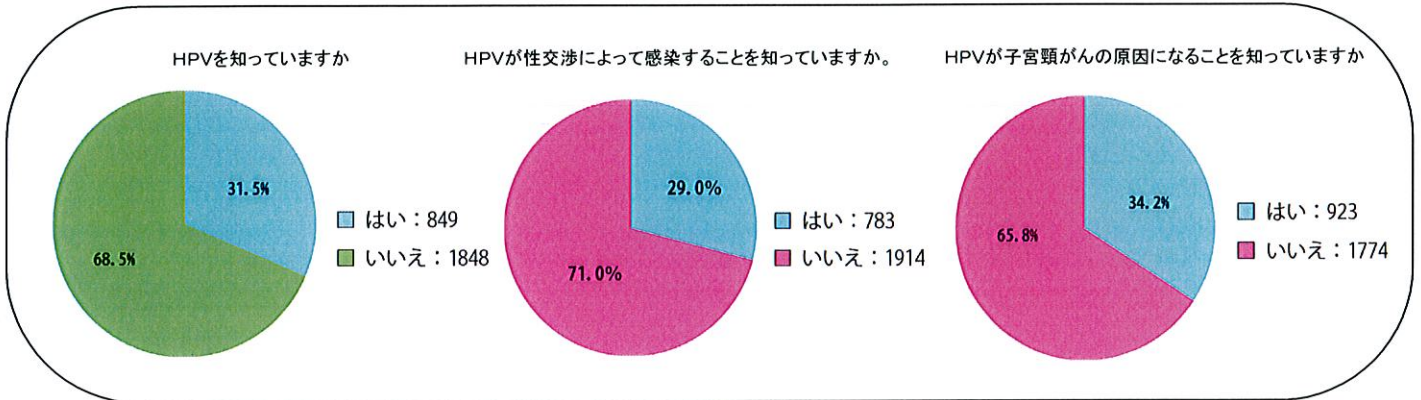
性交渉とがん予防の関係/適切な避妊ががん予防になる

この度、クリニカルトライアル(東京都豊島区/代表:滝澤宏隆/以下弊社)では、生活向上WEB会員(23万人)を対象に、HPV及び性交渉に関するアンケートを実施しました。

HPVとは、ヒトパピローマウイルスの略称で、現在100種類以上の型が発見されています。このHPVの一部の型において、子宮頸がんの原因になることが判っており、2008年には、ドイツがん研究センターのウイルス学者:ハラルド・ツァ・ハウゼン氏がHPVと子宮頸がんの関係を明らかにし、ノーベル医学生理学賞を受賞しています。

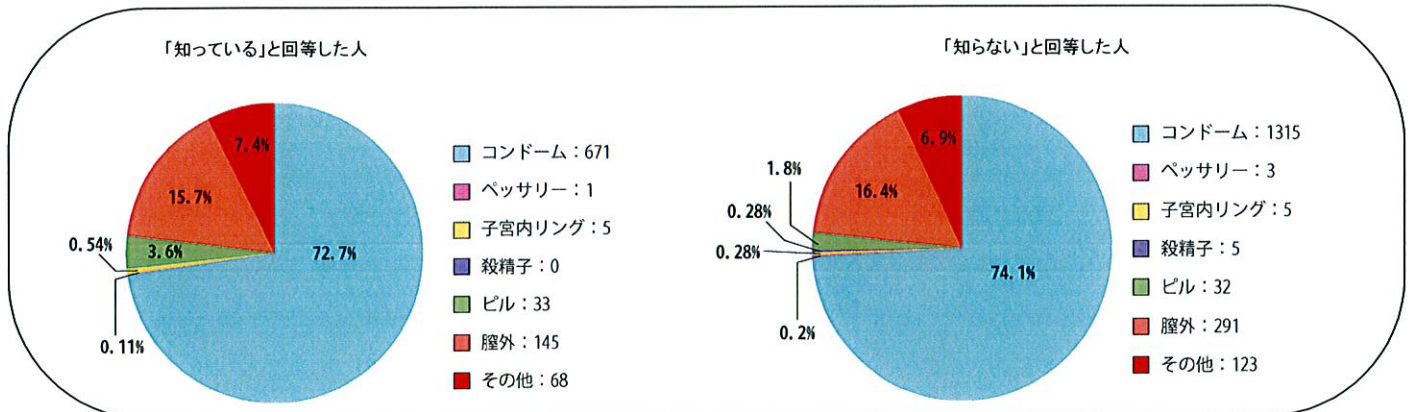
また日本対がん協会をはじめとする4つの団体が、2010年4月2日に、子宮頸がん検診受診の重要性を訴えるために、4月9日を「子宮の日」と設立しました。

このHPVの主な感染経路は、性交渉であるため今回、生活向上WEB会員(約23万人)向けにHPVに関する意識及び性交渉に関するアンケートを実施しました。



2697名のアンケート集計結果によると「HPVを知っていますか」、「HPVが子宮頸がんの原因になることを知っていますか」、「HPVが性交渉で感染することを知っていますか」の、それぞれの質問に対し、約7割の人が知らないと答えていました。更に、避妊方法に関する質問では、全体の73%がコンドームを使用していると解答しているものの、16%が膣外射精を選択していることが分かりました。膣外射精では、HPVをはじめとする性行為感染症の予防はできません。

HPVが子宮頸がんの原因になることを知っている人と知らない人でそれぞれ避妊方法を聞いてみると以下のようにになりました。



このことから、HPVが子宮頸がんの原因となっていることが明らかになっているにも関わらず、その感染経路に関する知識や予防の取り組みが一般生活者には浸透していないことが伺えます。
弊社では、今回のアンケート結果から、HPVに対する正しい知識を有することが、予防の側面からも大切であると感じています。

クリニカル・トライアルでは、治験を通して、一般生活者に対して健康に関わる様々な情報やサービスを提供し、一般生活者の健康と生活向上に貢献しています。

生活向上WEB媒体概要

URL: <http://www.seikatsu-kojo.jp/>

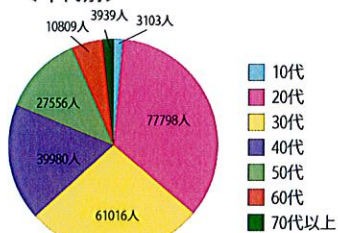
会員数: 約23万人

治験モニター情報サイト

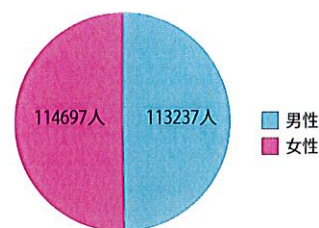


会員属性

<年代別>

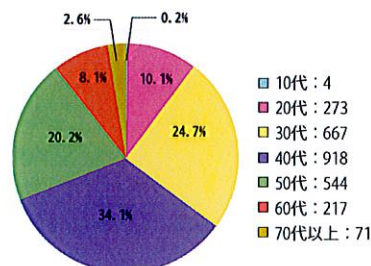


<男女別>

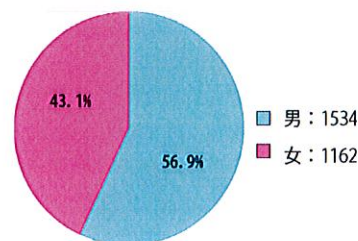


回答者属性

<年代別>



<男女別>



会社概要

株式会社クリニカル・トライアル
東京都豊島区南池袋3-13-14 TAKI bldg 5F
代表取締役: 滝澤 宏隆
設立: 2005年2月17日
資本金: 1千500万円
URL: <http://www.clinical-trial.co.jp/>

運営サイト:
生活向上WEB(<http://www.seikatsu-kojo.jp/>)
生活向上モバイル(<http://www.c-trial.com/>)

事業内容:

- (1)臨床試験支援事業
 - 臨床試験被験者募集プロモーション
 - 臨床試験コールセンター
 - 臨床試験関連システム開発
 - 臨床試験被験者管理
- (2)生活向上サロン事業
 - 生活向上サロンイベント企画・運営
 - 健康器具・健康食品マーケティングリサーチ

■本件についてのお問い合わせ
広報部 担当: 彦坂 真依子
TEL: 03-5928-0991 / FAX: 03-5928-0982
E-mail: hikosaka@clinical-t.com